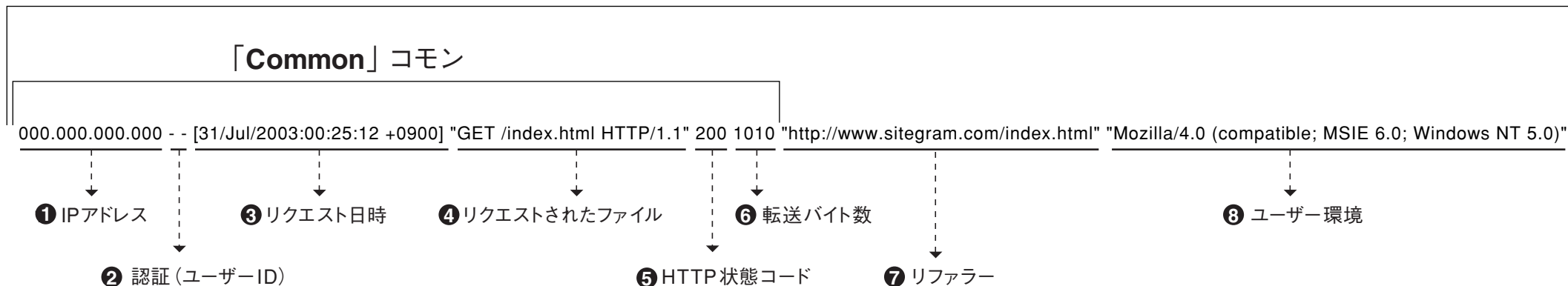


sitegram  で解析を行う際に最適な Apache (アパッチ) のログ形式は「Combined」コンバインド形式です。

下記1行のサンプルログが「Combined」コンバインド形式です。

「Combined」コンバインド



「Combined」コンバインド形式

アパッチというUNIXサーバーが書き出すログの形式の名前で、上図①～⑧番までがセットになったログのことを「Combined」コンバインド形式といいます。サイトグラムで解析を行う時はこの「コンバインド形式」を標準の形式とさせていただきます。

リファラーが重要です。

⑦番は「リファラー」といい、サイトグラムで最も重要な部分です。「どのページからアクセスがあったか」といった記録が残ってます。この部分を調べることで、訪問者がどのページから入ってきてどのページに移動するかの様子が分かります。検索で使用されたキーワードもこの「リファラー」を調べることで分かります。サイトグラムの特徴が詰まった部分です。

「Common」コモン形式

上図①～⑥番までのログを「Common」コモン形式といいます。「コモン」と「コンバインド」の違いは図を見てもわかるように⑦番と⑧番がないことです。この形式でログをいただいても、訪問者がどんな「キーワード」でサイトに訪れたかがわからずサイトグラムの特徴である「矢印」や「Keyword」を描くことができず十分な解析ができません。もし、お客さまのログがこの「コモン」形式なら、サーバーの管理者に「コンバインド」形式でログを取得してもらうように相談していただくとよいでしょう。

マイクロソフト「IIS」の場合は

マイクロソフトのサーバー「IIS」が書き出すログでも解析は可能です。こちら、リファラーとなる部分が必要です。もし、リファラーが不足しているのであればサーバー管理者に相談してください。

